



2024年2月29日

各位

会社名 株式会社ナカヨ
代表者名 代表取締役社長 貫井 俊明
(コード番号6715 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 常務執行役員
管理統括本部長 岩本 修
(TEL 027-253-1006)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月11日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,600	430	510	390	87.50
今回修正予想(B)	17,100	△530	△440	90	20.14
増減額(B-A)	△1,500	△960	△950	△300	
増減率(%)	△8.1	—	—	△76.9	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	17,086	△974	△858	△708	△159.00

修正の理由

2024年3月期の連結業績予想につきまして、昨年度まで継続していた部材調達難による販売への影響は解消しているものの、ビジネスホン需要が軟調に推移する中、取引先における在庫調整により販売の減少が生じております。さらに、新たな事業基盤として経営資源を重点配分しているスマート X 事業において、顧客課題の深堀や信頼性向上等の商品力強化に伴い、一部の新製品リリースに遅れが生じており、当第4四半期連結会計期間で挽回することが難しく、売上高 17,100 百万円となる見込みであります。

また、利益面につきましては、費用の削減や製品への価格転嫁を行っているものの、売上高の減少および昨年度に部材調達難の環境下で先行手配した部品の納入が進み棚卸資産の評価損が増加、販売機種の構成変動や予想を上回る部材価格の上昇により、営業損失 530 百万円、経常損失 440 百万円、投資有価証券の売却による特別利益の計上により親会社株主に帰属する当期純利益 90 百万円となる見込みであります。

今後とも、顧客満足を第一に考え、主力ビジネスホンの機能追加やスマート X 事業の製品ラインナップ拡充に向けた製品開発、各種 IT サービスや保守サービス等を含めたビジネスソリューションの提供による事業拡大を推進すると共に、全社的な業務の効率化も継続してまいります。

なお、期末配当金につきましては、1株当たり40円を予定しており、前回発表から変更はありません。

(注)上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上